

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	赤信号の交差点で、緊急車に気づき停車した大型トラックの、隣の車線から乗用車が現れ衝突しそうになった。
3. 体験した事例の中心的要素	緊急車両のサイレンは、聞こえる人と聞こえない人がいるため、赤信号の交差点を通過する時は、一時停止だけではなく、死角がある場合は最善の注意を払い安全に通過しなければならない。(緊急車の事故で、赤信号の交差点は事故が多い。)
4. 体験した事例の原因・理由	最近の救急車は以前のワンボックスタイプとは異なり、若干ボンネット部分ができたことにより、以前より左右の確認時、フロント部分を前に出さなければならなくなったため。

【体験した事例の直接的な原因について】

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】

.....

1. 発生日時	平成 17 年 7 月 11 日 午前 10 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：片側 3 車線（右折車線を含む）の国道を通過時
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、
7. 事例体験時の活動	救急その他：搬送途中 []
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	搬送中、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	数年に 1 度程度の割合で体験している。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者 A）

○当事者 A	年齢[42]歳、勤続年数[23]年、現場経験年数[14]年、階級[消防司令補]、同様の活動 [1 年に数度]、任務 []
○当事者 B	年齢[30]歳、勤続年数[10]年、現場経験年数[10]年、階級[消防副士長]、同様の活動 [過去に 1, 2 回程]、任務 [隊員]
○当事者 C	年齢[33]歳、勤続年数[13]年、現場経験年数[3]年、階級[消防士長]、同様の活動 [過去に 1, 2 回程]、任務 [機関員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	搬送中の傷病者と付き添いの家族、救急車の前を通過した車両の運転手

1 1. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	Bが	赤信号交差点に進入する手前で、一時停止した。	
経過 2	Aが	ピーパーサイレンにモーターサイレンを併用して、青信号側の車両の停止を求めた。	
経過 3	AとBが	救急車の進行方向左側に、大型トラックが停車するのを確認した。	
経過 4	Bが	左右の車両の停車を確認し、徐行で前進した。	
経過 5	AとBが	左側に止まった大型車両が死角となり、左側の十分な安全確認ができなかった。	
経過 6	Bが	左側の安全確認のため、徐々に救急車を前方へ進めた。	
経過 7		突然、死角になっていた左側から、救急車の前方を普通乗用車が猛スピードで通過。	
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

● ●

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

体力、反射神経等身体能力が優れていた。危険事象の対応方法を知っていた。たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

